

Camera

Report

カメラリポート



中学校陸上部 北信越大会 全国大会出場

8月4日(役場)

中学校陸上部の選手の皆さんが役場を訪れ、町長に第35回北信越中学校総合競技大会への出場を報告しました。女子100メートルハードルの松田華歩さん(3年生)は、第41回全日本中学校陸上競技選手権大会へも出場しました。

みんな裸足で運動会

8月2日(町民芝生広場)

毎年恒例になりました「みんな裸足で運動会」が行われ、今年は約100名が参加しました。やわらかい芝生は、グラウンド等に比べて運動時の体への衝撃が少なく、けがもしにくいので、思い切ったプレーをすることができます。参加者は、足の裏で芝生の感触を楽しみながら、リレーや障害物競走などに気持ちの良い汗を流しました。



各区対抗野球大会

8月14日(町営グラウンド 他)

「盆野球」と呼ばれ親しまれている各区対抗野球大会が、雨が降る中行われました。傘をさしながら応援する観客の声援を受けた選手の皆さんが、熱いプレーを見せてくれました。優勝は向原区、準優勝は児玉区A、3位は栄町区と広戸区でした。選手の皆さん、応援にかけつけた皆さん、お疲れさまでした。



思春期ふれあい体験学習

8月1日(保健センター)

中学生が7~8カ月の赤ちゃんとその母親とふれあう「思春期ふれあい体験学習」。毎年中学校の夏休みに合わせて開催されます。今年は5組の母子、中学校2・3年生の希望者11名が参加しました。中学生は、赤ちゃんのお母さんから子どもの名前の由来や、妊娠・出産時の気持ちなどを聞いたり、赤ちゃんを抱っこしてあやしたりと、貴重な体験をしていました。生まれたばかりの小さな“いのち”とふれあい、一人ひとりの命の大切さや親の愛情を再認識した体験学習となりました。





成人式

8月15日(エコールみよた)

平成26年度の成人式が行われ、94人の新成人が参加しました。会場では、艶やかな浴衣姿やスーツ姿の新成人が、級友や恩師との再会と二十歳の門出を喜びあっていました。新成人の岡部より子さんと妹のまり子さんによる記念ミニコンサートでは、小・中学校の校歌が演奏され、参加者は懐かしそうに口ずさんでいました。新成人となられた160名の皆さん、おめでとうございます。

小田井宿まつり

8月16日(旧中山道小田井宿)

小田井宿まつりは、上宿区・小田井区の区民有志で運営されているお祭りです。皇女和宮が徳川家茂に降嫁した際の行列が再現され、皇女和宮から拝領した人形を見ることができます。今年は一時的に大雨が降りましたが、時間をずらして行列が行われました。



宝くじの助成金により文楽長野公演を行いました。

8月25・26日(エコールみよた)

文楽長野公演実行委員会では、上演される機会も少なく観る機会にも恵まれない「世界文化遺産」である日本の伝統芸能「人形浄瑠璃・文楽」を、文化芸術の芽を育てるために、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し行いました。

公演では、長野県飯田出身の演者の方から解説があり、親近感を感じるとともに、他の公演ではあまり例のない体験の時間で、伝統芸能である文楽を楽しく知ることができました。



オレンジリング

小学生認知症サポーター誕生

8月12日(ハートピアみよた 平和台児童館児童クラブ)

平和台児童館児童クラブでは、毎年小学校の夏休みに福祉体験が行われます。今年も、認知症サポーター養成講座に参加し、町内初めての小学生認知症サポーターが誕生しました。認知症サポーターとは、認知症の方を見守る人です。講座を修了した児童たちには、認知症サポーターの印となる「オレンジリング」が配られました。認知症の方を見守る子どもたちの今後の活躍に期待します。